

卸団地通信

ウィズ

with

7

月号 VOL.135

編集発行
横手卸センター広報編集委員会
TEL 0182-32-8161
FAX 0182-32-8162

いちごのプレゼント



「どうも ありがとう」



六月六日、園芸療法等を目的に活動されている団体、「庭じかん」の代表の浅利政子さんから、よくて卸町園にいちごがプレゼントされました。

卸団地近くにある浅利さん所有のいちご畑で、朝収穫された赤い、大きないちごに園児たちは大喜び。いちごのお返しに、ありがとうのメダルが園児たちから浅利さんに贈られました。



いちごは、みんなでいただきました。とてもおいしかったとのこと。

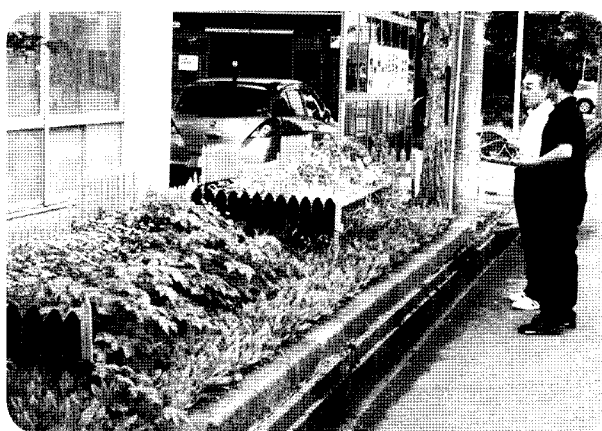
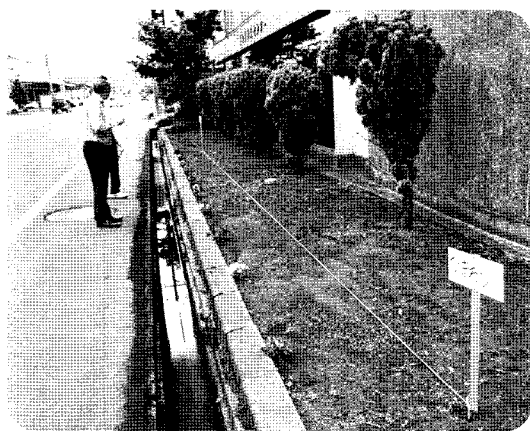
浅利さん、ご
好意ありがとうございました。



令和元年度 第一回 環境美化コンクール開催

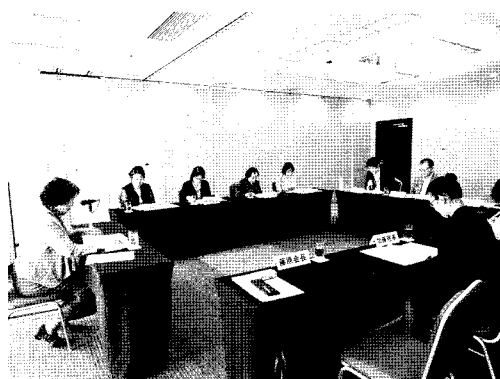
6月7日(金)、令和元年度の第1回目の環境美化コンクールの審査が行われました。環境美化コンクールは、6月と9月に審査が行われ、2回の合計点数によって順位を決定します。

環境交通委員会のメンバーが、厳しい眼を光らせ、団地内の様々な場所を見ながら審査していきます。各企業、昨年のコンクールの結果を踏まえながら対応している企業もあれば、あまり対応していない企業など様々ありますが、この美化コンクールは、単に会社回りを綺麗にすることだけではなく、各企業の環境美化に対する意識や団地全体のイメージアップにもつながる大事な行事です。このコンクールを機に、より一層環境美化について意識を持っていただければと思います。9月にある2回目の審査も綺麗でクリーンな団地を目指して、皆さん頑張ってくださいましょう!



あきたレディース中央会総会開催される

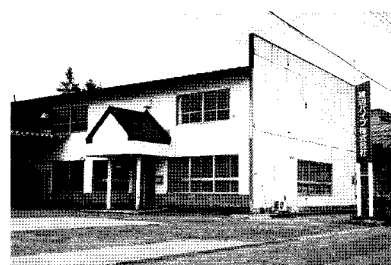
六月二十五日、ホテルメトロポリタン秋田において、あきたレディース中央会の通常総会が開催されました。総会には、会員七名が参加して平成三十年度の事業報告や収支決算書、また、令和元年度の事業計画、収支予算について協議されました。又、総会終了後の研修会では、これまで当会会長であった藤原が、「男女共同参画について」と題して話しました。「八年前の東日本大震災では、多くの女性達が大変苦しい生活を強いられました。それは、男性目線の避難所生活が原因だった。授乳場所や更衣室など、全く女性の視点を取り入れられなかった結果であった。そのため、あらゆる場



所に、女性の視点、男性の視点が必要で、つまり、男性と同様に、女性リーダーも必要である。等々、男女共同参画の必要性について話しました。(藤原 記)

※新協力会員紹介※

6月から新しい仲間が加わりました。



**渡辺パイプ株式会社
横手サービスセンター**
〒031-0072
秋田県横手市卸町五二二
TEL 0181-331-5151
FAX 0181-331-4818

渡辺パイプ株式会社 横手サービスセンターです。上下水道などの公共工事にあつわる商材から、キッチン・トイレ・お風呂などの住宅設備機器を取り扱っています。全国3000社の仕入先さまから、7000社の得意先さまに提供する機能は、必要な時にお届けする「ジャストインタイム」、必要なものをダイレクトに納める「ワンストップ」、必要なものを調達して納める「アッセンブル」を強みとしています。「すべてはお客さまのために」という創業以来の合言葉を胸に、お客さまの仕事を全力でバックアップしてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

視察研修旅行 in 富山

「富山視察研修旅行を終えて」

6月19日（水）から2泊3日の日程で協同組合富山問屋センターを中心に研修旅行に参加してきました。協同組合富山問屋センターに19日13時に到着すると、長沼理事長はじめ役員などが快く出迎えて下さり、組合会館2階の会議室で説明を受けることができた。

はじめに、長沼理事長から歓迎の挨拶、当組合からも和泉理事長が挨拶を述べ、双方の出席者が自己紹介を行った。次に、先方から組合の概要・共同事業等について説明があった。

（概要）
協同組合富山問屋センターは、昭和37年設立し企業数は現在47社（他に準組合員2社、関係企業2社）で組織されている。出資金は257,290千円で総面積が177千㎡、うちアーケードのない部分の道路は富山市に移管している。昭和61年には新会館を建設し、平成9年には団地内融雪設備を完成させている。また、組合会館前には問屋稲荷神社が鎮座し年3回神事を行っている。

主たる事業としては、各種研修会や情報化事業、共同事業ではテナント賃貸部門として持ち帰り弁当やパソコン教室、理容室も設置している。また、水道事業として井戸水を共同利用し団地内の消雪装置に使用している。青年部会では全国の先進地視察や福利厚生研修などを積極的に実行している。

以上説明を終え質疑応答が行われた。逆に、当組合で昨年4月開園した保育事業にも話が及び設置運営に至るまでの経緯など説明した。その後、参加者全員の記念撮影と会館内

の視察が行われた。

約2時間の研修が終わり、一行は協同組合富山問屋センターを後にし、午後5時に初日の宿「氷見温泉 永芳閣」に到着。午後6時から夕食をとり、本日の視察研修の感想等を語り合いながら懇親を深め午後9時閉会した。

2日目以降は希望によりコースを2班に分け、計画通りの行動の後帰路についた。

梅雨に入っているとは思えない程の天気恵まれ、世界遺産として有名な、白川郷合掌造りや立山黒部アルペンルートなどの大自然を満喫する事ができた。

ただ、観光地は常に外国人観光客であふれ周りを気にしない高い声が耳についたが、これも現地では重要な収入源だとすれば致し方ないのかと半分諦めるしかなかった。

3日目午後9時頃、無事横手に到着。

（事務局 木村）

「研修旅行に参加してin富山」

人口約42万人。富山県の県庁所在地でもある富山市は、海の幸に恵まれた富山湾を北に臨み、また、数多くの登山家を魅了する3000m級の雄大な立山連峰を東に眺望する、世界に誇る景観を抱く美しい都市です。私たちは記念すべき令和最初の研修旅行として、この富山市に君臨する「協同組合富山問屋センター」を訪ねました。昭和37年富山市中心市街地にあった中小卸売業者が交通量の激増、店舗倉庫の手狭などの問題解決と、問屋革命といわれた流通構造の変革に対応するため、全国に先駆けて店舗等集団化事業の指定を受け

造成した今年で設立57年を迎える大先輩の商業卸団地です。組合員数49社、従業員数1054名を抱え、富山県の物流・商流・情報発信の起点として、地域社会や産業経済の発展を牽引していることは、お話を伺う中でひしひしと感じとることができました。商圏規模こそ違いますが、雪国であるという自然環境が類似していることを鑑みると、今回の研修では、富山問屋センターの様々な事業や理念から、私たち横手卸センターの今後の事業運営に役立つ大きなヒントをいただけたと思っております。

（副理事長 藤井 健）

協同組合富山問屋センター
流通会館



No.10 みんなの暮らし だより



いいお天気の日には散歩、外遊び、水風船遊び：戸外遊びを大いに楽しんでる子ども達です。

遊びの中でのやりとりも日々の経験から成長している姿が見られます。保育園に新しく登場したすべり台はやはり皆遊びたい気持ち強くあり、園庭に出ると次々に子ども達が遊びに行きます。その中で「じゅんばんよ」「じゅんばんだよねー」と声をかけたり、小さいお友達に手をかしてあげたりする姿も見られるようになってきました。そんな子ども達の姿にほっこりと温かい気持ちになっている保育者達です。

これから訪れる夏の暑さにも負けず、皆で楽しく元気いっぱいに過ごしていきたいと思っております。



◆組合業務日誌（6月）

- 3日 定例清掃
定例理事会
4日 ウィズ編集会議
7日 環境美化コンクール
11日 厚生委員会
秋田県中小企業団体
中央会総会（秋田市）
18日 金融委員会
三役会
19日～21日 視察研修
（富山問屋センター）

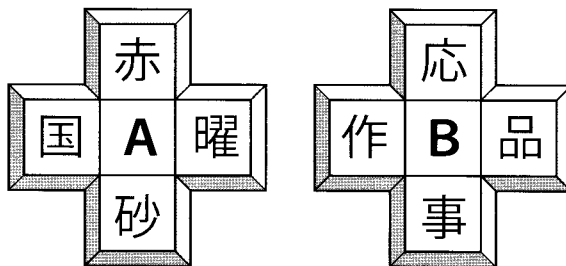
◆組合行事予定（7月）

- 1日 定例清掃
2日 ウィズ編集会議
5日 東北商団連総会
（山形流通団地）
8日 定例理事会
11日 秋田県卸センター連絡協議会
（秋田市）
14日 親睦ゴルフ大会（羽後CC）
23日 組合代表者会議（横手市）
26日 グラウンドゴルフ
&ビアパーティ

漢字パズル

下のA・Bの枠に漢字を入れ、各二文字の熟語を完成して下さい。

完成したら、A・Bの漢字で、二文字の熟語にして下さい。（B・Aになることもあります）



ヒント

赤	A	応	B
国	A	作	B
A	砂	B	事
A	曜	B	品

※二文字の熟語の作り方

左のような並びで、A・Bの枠にそれぞれ漢字一字を入れ、二文字熟語ができる様にして下さい。さて、A・Bそれぞれに入る漢字は何でしょうか。

二文字の熟語□□でお答え下さい。

ウィズパズル 133号

応募方法 Ⅱ 答は書面で事務局迄。
※同一人が何人もの回答をした場合は全部無効とします。
締め切り Ⅱ 7月16日（火）
発表 Ⅱ ウィズ 8月号（136号）
正解者の中から抽選で二名の方にウィズより賞品を差し上げます。

前回の答え及び当選者
答え Ⅱ 衣替
鎌田 真理子 様（東邦薬品）

（応募16名）

シリーズ

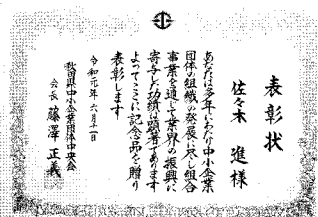
プレイバック写真

No.109



H5年11月 組合創立20周年記念ボーリング大会

佐々木監事が組合功労者として表彰される。



去る、6月11日（火）ホテルメトロポリタン秋田で開催された、秋田県中小企業団体中央会の令和元年度通常総会で、当組合の佐々木進監事が「組合功労者」として表彰されました。今後、益々のご活躍をお祈り致します。

新刊図書コーナー



キャバレー
シーソーモンスター
とめどなく囁く
樹木希林120の遺言

ビートたけし
伊坂 幸太郎
桐野 夏生
樹木 希林

編集委員のふりかへ

「pay（ペイ）をしよう」というCMや広告を最近異常に目にしますが皆様利用されておりますか？銀行・SNS・ネットショップ・コンビニと数え上げたらきりがありませんね！いずれも電子マネー創世期の覇権を握ろうと必死ですから利用する側にとって今がゴールドラッシュかもしれません。五百円千円プレゼントなんて当たり前、上限がありませんが利用額の70%を後日還元などものはや現金を使ったら負けと言っている状況です。人は現金払いする際に苦痛を感じる生き物との事です。カード払い同様この苦痛を感じさせず利用額を上げるのが本質のようです。ご利用は計画的に・・・（奥山）